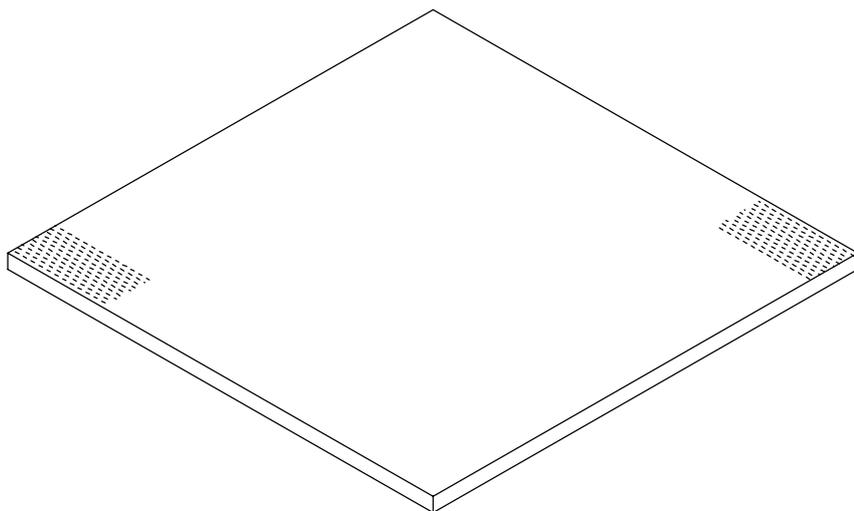


湯ったりたたみ

施工要領書

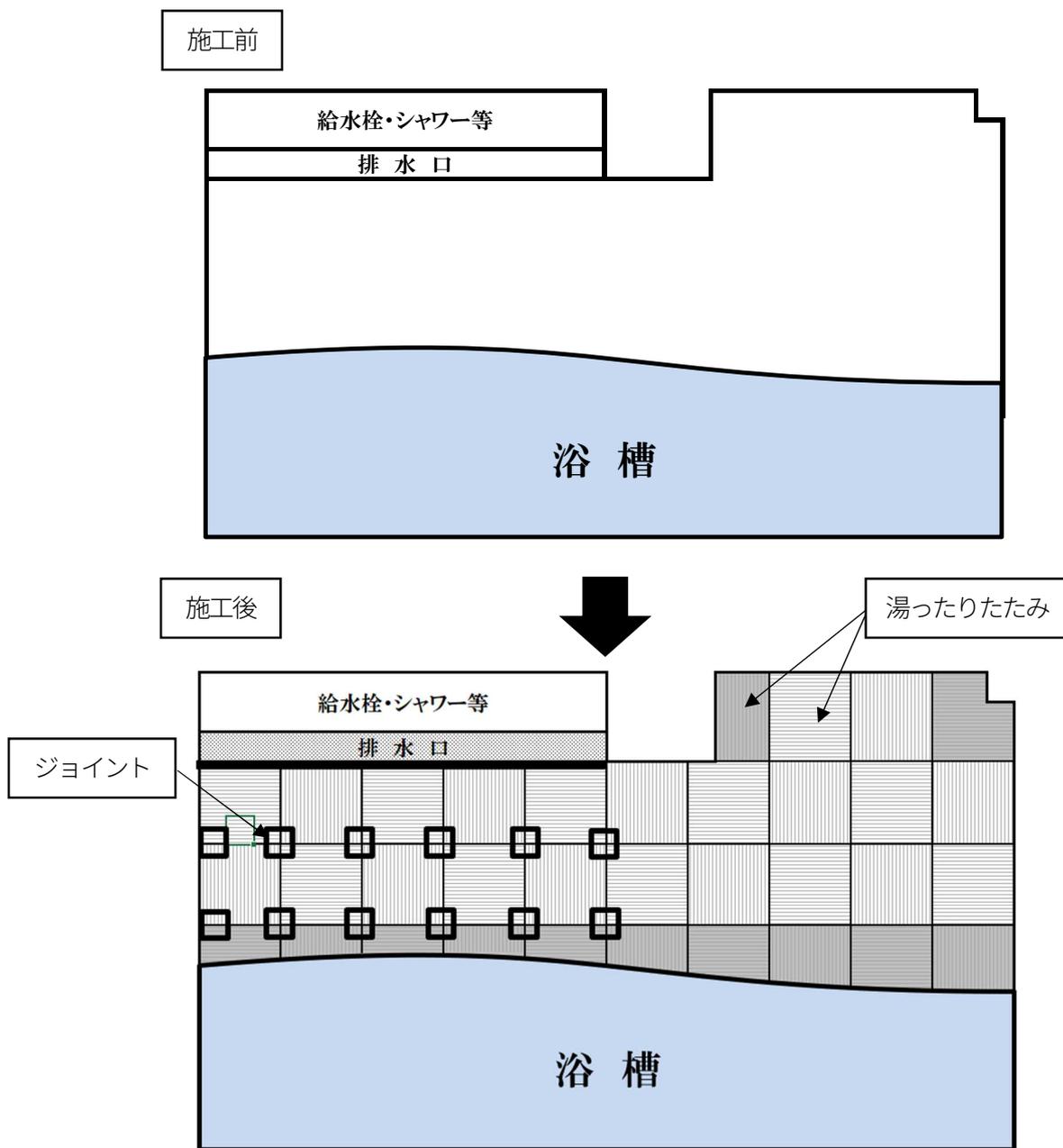


この度は湯ったりたたみをお買い上げいただきありがとうございます。

この施工要領書は、本商品を安全に施工していただくための事柄を記載してあります。施工の前に、本書を最後までよくお読みのうえ、正しく施工してください。また、お読みになった後も本書を大切に保管しておいてください。

- ・本商品は規格サイズの畳を現場にて裁断することでサイズ調整し、敷き込むものとなっています。下記施工例を参考に出来るだけ裁断箇所を少なくするような配置にしてください。裁断面は強度が落ちますので、なるべく壁側、浴槽側に敷き込んでください。
- ・本商品は全面敷き込みを標準としていますが、排水溝等により、敷き込みが出来ない場合はジョイント部材を使用してください。
- ・敷き込み方法は市松敷きが基本となります。

施工例

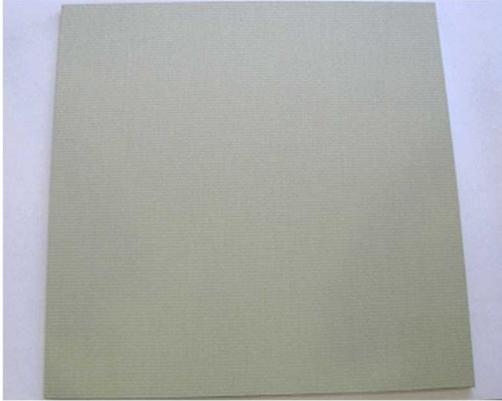


※濃い灰色で塗りつぶしている畳は裁断が必要な畳を示しています。

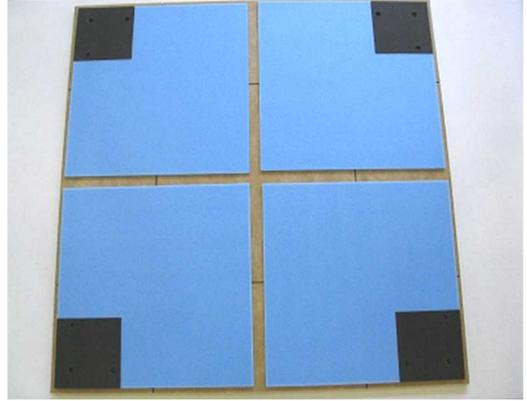
施工方法

1. 敷き込み

裁断しない部分の畳を敷き込んでください。排水溝などにより壁際まで敷き込みができない箇所についてはジョイント部材が必要となります。(後述参照)



湯ったりたたみ表面



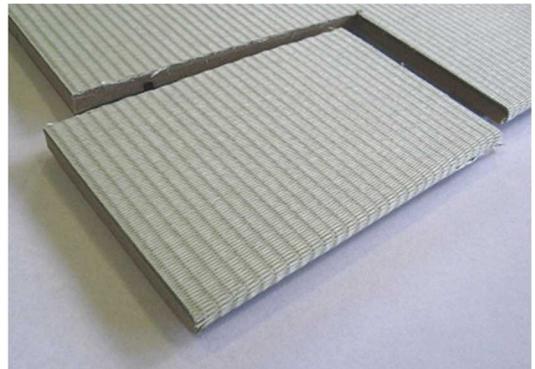
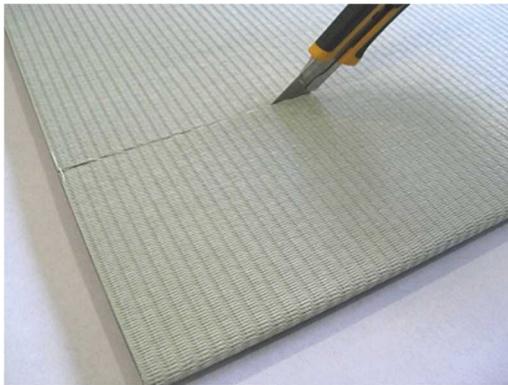
湯ったりたたみ裏面

2. 寸法加工

寸法調整が必要な畳を加工します。

①裁断

部屋の形状に合わせてカッター等で畳を裁断してください。裁断面は強度が落ちるため、なるべく裁断面が壁側、浴槽側になるようにしてください。



②畳表溶着

裁断面の仕上げと畳表のほつれ防止のため、はんだごてやアイロン等で畳表の表面を溶かします。(温度は230℃程度が適温です。)畳は樹脂材で構成されています。必要な箇所以外にはんだごて等を接しないように注意してください。また、やけど等にも注意してください。



③ほつれ止め

必要に応じて畳表裁断部に耐水性の瞬間接着剤を塗布してください。溶かした箇所が十分に冷えてから施工してください。



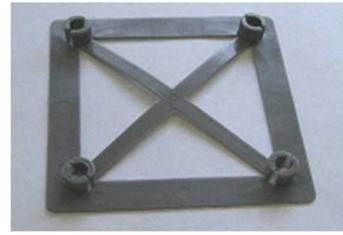
④かえり処理

かえりが出ている場合は溶かした部分のかえりを取り除いてください。ヤスリ、サンドペーパー等で畳の上面に出ているかえりを削り落としてください。この時削りすぎないように注意してください。ほつれ等の原因になります。



ジョイント方法

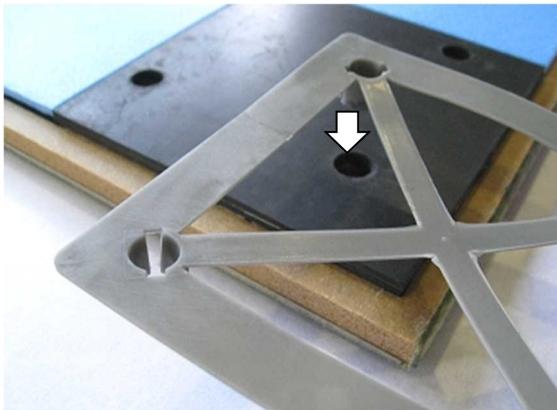
排水口等により、敷き詰めが出来ない部分の畳はずれ防止のため、畳同士を接続する必要があります。同封しているジョイントで接続してください。(接続箇所については施工を参考にしてください。)



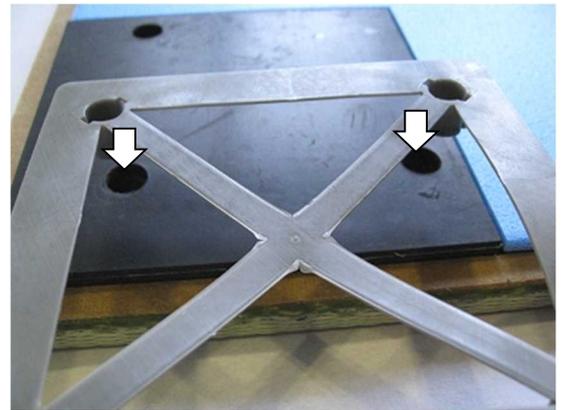
ジョイント

①ジョイント取付

接続する畳の1枚にジョイントを取り付けてください。畳裏面の穴にジョイント材の特記部を押し込んでください。4枚を接続する場合は一番角にある穴1箇所を2枚接続する場合は2箇所の穴で接続してください。

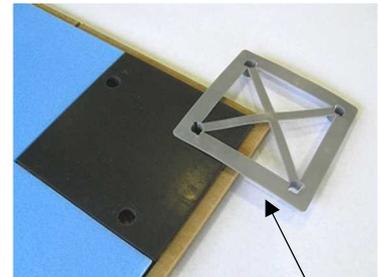


4枚の畳を接続する場合



2枚の畳を接続する場合

ジョイント材は奥まで押し込んでください。しっかりと押し込んでいないと畳に段差が発生する可能性があります。



ジョイント

②畳のジョイント

ジョイントを取り付けた畳を敷き込んでください。次に接続する畳の表面の穴とジョイントの突起を合わせて上から押し込んでください。



ジョイント

製品に関するお問い合わせ

KLASS 株式会社 コンシューマ事業部

0791-62-0088

土日祝日を除く 10:00~18:00

KLASS株式会社

〒679-4195 兵庫県たつの市龍野町日飼 190

湯ったりたたみ 取扱説明書

安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください。

この度は湯ったりたたみをお買い上げいただきありがとうございます。この取扱説明書は、本製品を安全にお使いいただくための事柄を記載してあります。ご使用前に、本書を最後までよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後も本書を大切に保管しておいてください。

安全上のご注意

この取扱説明書では、取扱いを誤った場合に発生が予想される危害・損害に対する注意事項を、その程度により[警告]、[注意]という項目に分類して表示しています。

- [警告] …………… この表示を無視して誤った取扱いを行うと、人が死亡、重傷を負うおそれのある注意事項を示しています。
- [注意] …………… この表示を無視して誤った取扱いを行うと、人が傷害を負うまたは物的傷害のおそれのある注意事項を示しています。

 警告	<ul style="list-style-type: none"> ・畳の上を走ったり、飛び跳ねたりしないでください。ケガや畳が破損する原因となります。 ・出入口付近で段差が生じますので、つまづきに注意してください。 ・熱源の近くで使用しないでください。樹脂性のため、変形や溶ける原因となります。 ・畳がずれる場合は必ずジョイント部材で連結してください。 ・日頃からお手入れは必ず行ってください。お手入れを怠ると雑菌等の発生により、人に害を及ぼす可能性があります。 ・畳の殺菌処理後は水またはお湯できれいに洗い流してから使用してください。洗い残しがありますと、人に害を及ぼす可能性があります。 ・畳の表面がめくれたり、欠損が生じた場合は使用しないでください。転倒のおそれがあります。
--	---

 注意	<ul style="list-style-type: none"> ・畳の上に重いものを置いたり、イスを使用されると擦れによってほつれ等が発生しやすくなりますので注意してください。規格サイズの畳は他の箇所の畳と入れ替え可能です。 ・サウナや屋外等、極度に高温・低温になる箇所で使用しないでください。0°C~50°Cの範囲内でご使用ください。 ・乱暴に扱わないでください。投げたり、落としたりすると、変形や破損のおそれがあります。 ・畳の上でものを引きずらないでください。畳が傷む原因になります。 ・シンナー・灯油等が付着しないようにしてください。
--	---

お手入れの方法

【毎日実施】

- ・その日のご使用が終わりましたら石鹸、髪の毛、汚れ等をよく洗い流してください。
- ・特に洗い場や排水溝周り等、石鹸、汚れ等が付きやすい箇所は浴室用中性洗剤を使用してお手入れしてください。その際、畳表面はスポンジや柔らかいブラシで畳の目に沿って軽くこするように洗ってください。併せて畳裏面、タイル面もスポンジやデッキブラシ等でブラッシングしてください。酸性洗剤は使用しないでください。劣化を早める原因となります。
- ・畳表面の端(周囲)は強くこすらないでください。構造上ほつれやすくなったり、剥がれやすくなります。
- ・洗剤は十分に洗い流してください。
- ・洗浄後は畳を立てかけて水を切ってください。(カビ、ぬめり、臭いを抑制します。)翌日のご使用前まで換気していただくことをおすすめします。
- ・壁、浴槽、出入り口周辺の畳はサイズ加工をしてあり、他の畳とサイズが違います。そのため、なるべく敷いてある箇所で洗浄、立てかけてください。
- ・敷き込む際は畳の浮き上がりや段差が無いようにしてください。
- ・排水溝の掃除は排水溝の上に敷いている畳をずらして排水溝のフタを外してください。

【週に1回程度実施】

- ・最低でも1週間に1回は全ての畳の表面、裏面、側面及び床(タイル)を浴室用中性洗剤を使用して洗浄してください。汚れ、臭い等の程度により掃除の回数は増やしてください。
- ・落ちにくい汚れは浴室用油脂汚れ洗剤でスポンジ、ブラシ等を使用して洗浄してください。(ご使用時は洗剤の使用要領を遵守してください。)
- ・カビ、雑菌、コケ、汚物等は塩素系漂白剤で清掃、殺菌してください。落ちにくい場合は洗剤を塗布し10~30分程度置いてからブラッシングしてください。洗剤の影響で裏面の床材の色が脱色する場合がありますが、耐久性には影響ありません。
- ・洗浄後は洗剤を十分に洗い流してください。
- ・立てかけて水をきってください。

補修方法

- ・サイズ加工した畳や使用頻度の多い洗い場、出入り口付近の畳は傷みが早くなります。規格サイズの畳は他との入れ替えが可能です。ローテーションしながらご使用いただくと長持ちします。
- ・表面にホツレが出た場合は無理に引っ張らず、はさみ等で切り取り、その箇所に瞬間接着剤を施してください。

製品に関するお問い合わせ

KLASS 株式会社 コンシューマ事業部

0791-62-0088

土日祝日を除く 10:00~18:00

KLASS株式会社

〒679-4195 兵庫県たつの市龍野町日飼 190

TJH-0002-03

初版 2011年12月

改版 2023年10月